

キャンプファイヤーを知ろう

# 1. キャンプファイヤーとは

## 意義

スカウト同士の親密感を自然のうちに作り出すことができる。  
友情、礼儀、快活、感謝等、おきての実践の場になる。

ファイヤー持つ教育的効果は非常に大きい。

## 種類

セレモニアル・ファイヤー（儀式的なもの）

キャンプのはじめや終わりの式、式典等に行うもの

カウンスル・ファイヤー（懇談的なもの）

話し合い、語り合い、体験談など  
ベンチャー等では、よく行われる。

ボン・ファイヤー（親睦的なもの）

レクリエーション的な性格、歌・踊り、人間関係の親密  
カブ・ボーイではこの形式が一般的。

## 2. キャンプファイヤーの構成要素(5つのS)

### Song

歌は、通常のファイヤーでは欠かせません。歌の選択によって盛り上げたり、静かに落ち着かせたりできます！

### Stunt (Skit)

寸劇です。身近な題材をもとに即興で作れるようになるといいですね。カブでは、テーマを決めてそれに沿って演じさせることが多いようです。

### Story

お話。火は不思議なもので、じっと見ても飽きがきません。ヤーンなど何かお話をするときには、スカウトを引き込みやすい最高の環境です！

### Showmanship

楽しいファイヤーにするには、これがかかせません。スカウトは快活であるとおきてにありますが、ファイヤーはこれを実践する場になりますね。

### Smartness

参加者(観客)としての心構え

観客のふるまいによってもファイヤーの中身が変わってくる。

## 3. スタッフの役割

### 営火長

ファイヤーの責任者です。ヤーンなどスカウトに話をきかせる人としては、この人が一番の適任者でしょうか。

### エールマスター

ファイヤーの進行係です。ファイアを楽しくするも、つまらなくするもこの人次第！

### ファイヤーキーパー

影の演出家。火の大きさに雰囲気が変わります。

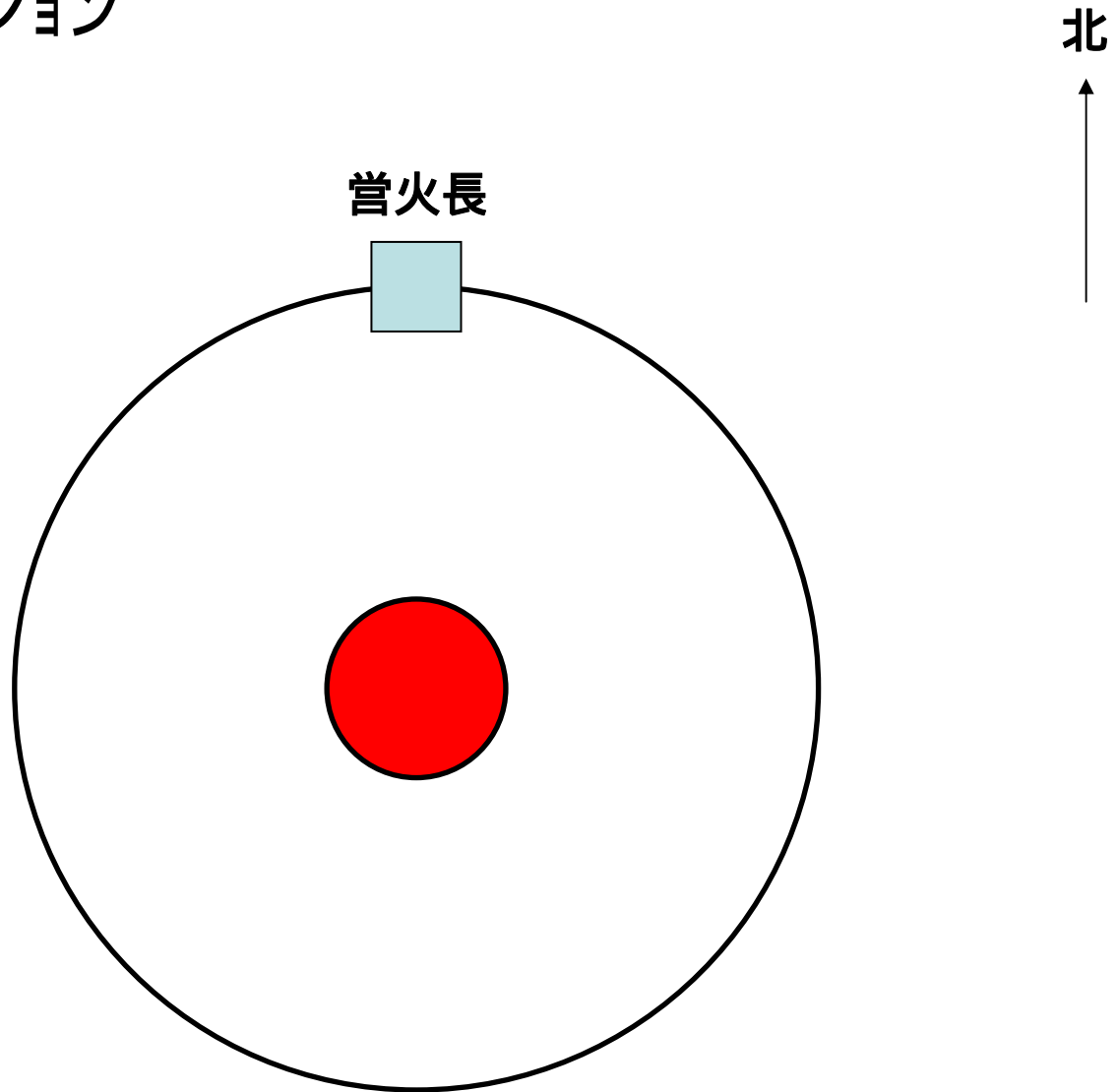
### その他

ソングリーダー、ゲームリーダー、タイムキーパーなど

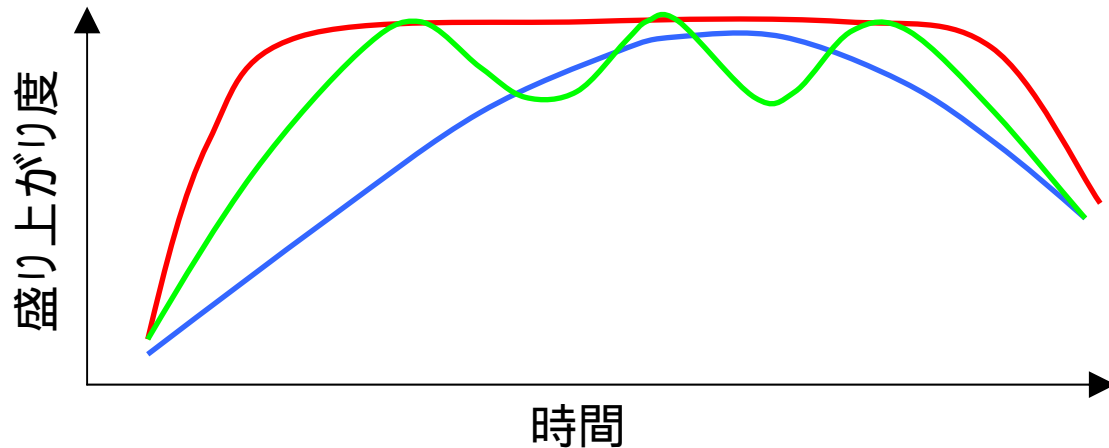
(これらは、ファイアの規模によって分担するのがいいでしょう。通常はこれらを全てエールマスターがやってしまうことが多い。)

準備係、後始末係

## 4. フォーメーション



## 5. 演出曲線とプログラム



いろいろなパターンがありますが...  
基本は、始めと終わりが静かで、その間は大いに盛り上がる。

ということを踏まえて...

始め ... 始めは、皆緊張しているので、心をほぐし和やかな雰囲気を作るように心がける。 明るい歌、

途中 ... 皆の緊張がほぐれ、盛り上がってきたら、歌に加え、寸劇やゲーム等を織り交ぜていく。盛り下がることだけはないように気をつける。

終わり ... 静かな歌を歌い、心を落ち着かせる。そして、営火長がヤーンを行いファイヤーを静かに終わらせる。

## 6.まとめ

キャンプファイヤーは楽しいものであると同時に、感激的な場でもある。

Showmanshipはもちろん重要であるが、演じる者の心が真剣でなければ、光らない。

ファイヤーにはルールがあるが、それをただやみくもに押し付けることは避けたい。スカウト自身が自ら考え、行動できるように持っていきたい。

ファイヤーの火は、神聖なものであると考え、ゴミの焼却などには使用せず、灰になるまで燃やしたい。

必要以上に大きな火は要らない。